

文部科学省 官民協働海外留学支援制度 “トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム” 「地域人材コース」の派遣学生の決定について

大学コンソーシアム石川が県と連携して、県内企業等とともに、県内就職するなど石川県の発展に貢献することを希望する学生の留学・インターンシップを支援する標記事業について、今般、第 2 回目の派遣学生 11 名を決定しましたのでお知らせいたします。

※参考として、大学コンソーシアム石川からのニュースリリースを添付いたします。

記

○今回の派遣学生

11 名（金沢大学 6 名、石川県立大学大学院 2 名、石川県立大学 2 名、石川工業高等専門学校 1 名） ※応募は 17 名

○学生選考方法

書類審査及び協力企業等による面接により学生を選考

○今後の予定

7 月～8 月上旬：事前研修 8 月中旬以降：留学派遣開始

※前回の第 1 回目（H28 年 4 月～10 月の留学開始）では、7 名（金沢大学 2 名、石川県立大学大学院 1 名、石川県立大学 1 名、石川工業高等専門学校 3 名）を派遣学生として決定済

<参考>

トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム「地域人材コース」について

○事業概要：地域の活性化に貢献し、地域に定着するリーダー候補の育成を支援する文部科学省と独立行政法人日本学生支援機構の事業で、県と大学コンソーシアム石川が連名で申請し、平成 27 年 7 月に採択された。

○協力企業等：企業 25 社・2 団体

○事業期間：3 年間（平成 27 年度～平成 29 年度）

※H28、29 年度の半年ごとに留学派遣予定（今回第 2 回目）

○事業費：3 年間で約 3,600 万円

※国と企業・団体がそれぞれ約 600 万円／年を拠出



平成 28 年 6 月 20 日

各報道機関文教担当記者 殿

トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム地域人材コース 石川プログラム 平成 28 年度後期に 11 名が合格

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～地域人材コース「いしかわの明日の人材を育成する実践的留学プログラム支援事業」(略称:石川プログラム)の第2回合格者(平成28年度後期派遣学生)が、11名誕生しました。 ※応募者17名

所属・学年	主な留学・インターンシップ先	関心分野
金沢大学 3年	マレーシア/マラヤ大学	観光
金沢大学 2年	ドイツ/レーゲンスブルグ大学	ワークライフバランス
金沢大学 3年	フィリピン/JICA フィリピン事務所、 オーストラリア/フュージョンイングリッシュ メルボルン校	観光/自然保護
金沢大学 3年	ドイツ/レーゲンスブルグ大学	フェアトレード
金沢大学 3年	アメリカ/ネバダ大学	ダイバーシティ経営
金沢大学 3年	ドイツ/デュッセルドルフ大学	地域スポーツクラブ
石川県立大学大学院 修士2年	アメリカ/ヤカマ部族水産試験場	環境
石川県立大学大学院 修士1年	台湾/屏東科技大学、日勝生加賀屋	食品
石川県立大学 4年	カナダ/ウェスタン オンタリオ大学	環境
石川県立大学 4年	アメリカ/ワシントン大学	環境
石川工業高等専門学校 専攻科1年	シンガポール/シンガポール・ポリテクニク	建築

■事業概要

「トビタテ留学JAPAN」は、平成25年10月から始まった、文部科学省を中心に、官民協働で取り組む留学促進キャンペーンで、平成32年までに大学生の海外留学12万人(現状6万人)への倍増を目指しています。平成27年度には、地域の活性化に貢献し、地域に定着する意欲のあるグローバル人材の育成を目的とした地域人材コースを新設しました。石川県は実施地域に採択され、平成27年9月から第1回(平成28年度前期)の募集を開始しました。企画・運営は、大学コンソーシアム石川が担当し、企業25社・2団体から寄附等の支援を受けております。合格者には、留学期間中の奨学金月12～20万円、海外渡航費補助10～20万円、授業料補助最大年30万円などが無償で与えられます。

■今後の予定

合格者は事前研修を受けて留学し、帰国後は地域の企業等でインターンシップを行います。
詳細は、大学コンソーシアム石川にお問い合わせください。

【本件に関する問合せ先】

大学コンソーシアム石川事務局：伊藤嘉瑞

電 話： 076-223-1633

e-mail： itoh@ucon-i.jp